

医療法人 武雄会  
訪問看護ステーションひかり



作業療法士 伊地知 紀乃さん  
いちち このの

看護師 遠目塚 美里さん  
とめづか みさと

### 珠玉の一言：一期一会、天は人の上に人を造らず

訪問看護ステーションは、病気や障害のある方が住み慣れた自宅・地域で療養生活を送るように、訪問看護サービスを提供する地域の拠点である。

作業療法士の伊地知さんと看護師の遠目塚さんは、ともにえびの市出身。二人とも一度は県外に出たが、「地元貢献したかった」という共通の理由から、Uターンしてえびの市で働いている。えびの市で働く良さは、人と人との繋がりが身近であること。近所との距離が近く、気さくに話をされたり、優しく受け入れてくれるところだそう。

訪問看護の利用者は、病気や障害に対して不安を持っており、症状も様々である。利用者本人だけでなく、その家族も不安や看護・介護疲れを抱えているケースが多い。技術的な支援は重要であるが、伊地知さんは、「利用者さんを不安にさせないために笑顔を大切にしている」



遠目塚さんは、「よりよい支援を行うためには、事業所内での報連相をしっかりとできる信頼関係が大切」と話されていた。

仕事のやりがいを探ねたところ「自分がしたことで利用者やその家族が喜んでくれる」「アドバイスをした時に安心してくれる」と語られた。好きな言葉は、「笑顔」と「一期一会」。利用者やその家族に寄り添う姿が想像できた。

最後に今後の夢について聞いてみた。伊地知さんは「作業療法士の仕事をいろんな人に知ってもらうこと」、遠目塚さんは「在宅で生活する人の力に少しでもなりたい」と笑顔で話されていた。

(取材：1年 大野・松下・大木場)

#### 会社概要

在宅で可能な限り療養生活ができる様に暖かい丁寧な看護・リハビリテーション等を提供し、その心身の機能回復を目指すと共に、利用者の意思を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めています。  
■事業所/えびの第一クリニック・えびの第一クリニックデイケアセンター・訪問看護ステーションひかり・グループホームあおい(葵)・グループホームもみの木

代表者/理事長 齋田 洋子  
設立/昭和56年10月21日  
所在地/えびの市大字原田2236番地  
従業員/68名(うち市内出身者43名)



## 30

### 社会福祉法人 えびの福祉会

保育士 中野 凜さん  
なかの りん

## 珠玉の一言：保育に一生を捧げる！



ふじ総合こども園で保育士をしている中野凜さん。保育士の仕事を始めてから9年経つそうだ。仕事をしている中でのやりがいについて、子どもの成長を近くで感じる事が一番のやりがいだと笑顔でおっしゃっていた。

保育士になった理由は小学生の時、妹が生まれ、小さい子のお世話をするうちに保育士になりたいと思ったからだそう。その苦勞を乗り越えた秘訣は、他の先生との会話や、一人一人と関わって、その子につい

て知っていくことだとおっしゃっていた。大切にしていることは子どもたちと一緒に自分も楽しむことだと笑顔で語っている。

中野さんは自分が元気な限り保育の仕事が続けることだと強く語った。高校生への助言は、「学生生活を楽しんで、自分のやりたいことを見つけてほしい」と熱い言葉をくれた。自然豊かな環境の中で、のびのびと子どもたちが過ごせることがえびの市の魅力だと語っていた。

(取材：1年 井料・堤内)

■事業所／ふじ総合こども園、加久藤小児童クラブ  
病後児保育さくらんぼ、加久藤保育園  
上江認定こども園、上江小児童クラブ  
加久藤デイサービスセンター  
居宅介護支援センターやすらぎ

### 会社概要

えびの福祉会では、保育園・児童クラブ・デイサービスセンターが連絡を取り合い、利用者の皆さんの交流を通して頑張る力、生きる喜び、人を思いやる心を育んでいます。

代表者／理事長 紫雲 徹然  
設立／昭和49年6月  
本社所在地／えびの市大字栗下1608番地  
従業員／76人（市内出身者73人）





介護士 原口 晋作さん  
はらぐち しんさく



## 珠玉の一言：楽しみを見つげながら、楽しく介護をする

鹿児島県伊在市から友達の紹介で来た原口晋作さん。この仕事を一言で表すと、「思いやりの場で自分の出来る介護。チームプレイを大事にすること」だそう。理由は、介護は、一対一で利用者さまに対して介護をしているからだ。そのため、一人で抱え込まないようにチームケアを大事にしている。また、介護ロボットやパソコンを使うことで、身体的負担が減り、効率よく作業ができると語っている。

仕事をしていて嬉しかったことは、ちょっと疲れたときや辛いときに、周りの人から「頑張れよ」と声をかけられたり、利用者様から褒められたりしたときだと、とても嬉しそうにおっしゃっていた。

仕事をする中で目指すものは、「ここで



自分が受けたい介護、家族に受けさせたい介護、自分が自分であるために介護をすることが目標」と熱く語った。介護の仕事をしようとしている方へのメッセージとして、「ただ介護をするのではなく、介護をする楽しさを自分で見つけながら楽しんで介護をしてほしい」とおっしゃった。

(取材：1年 森永・杉島)

### 会社概要

特別養護老人ホーム八幡の里、あけぼの園、グループホーム顔なじみを運営しています。地域の福祉サービスの拠点として事業を展開していきます。

■事業所／特別養護老人ホームあけぼの園、特別養護老人ホーム八幡の里、グループホーム顔なじみ

代表者／理事長 桑原 健悟  
設立／昭和57年6月3日  
本社所在地／えびの市大字原田1403番地27  
従業員／174人（市内出身者121人）



32

社会福祉法人  
えびの市社会福祉協議会ソーシャルワーカー  
矢野 香織さん  
やの かおり

## 珠玉の一言：「感謝」普通を普通と思わない



好きな言葉・四字熟語はありますか？という質問に「焼肉定食！」と答えたのは、えびの市中部在宅介護支援センターでソーシャルワーカーとして働く矢野香織さん。「沢山の人の役に立ちたい！」と話し、柔らかい雰囲気を生み出し、一瞬で笑いを引き起こした。インタビューする私たちまで幸せな気分になる。休日は音楽を聞いたり、ためていたドラマを見たりしてダラダラ過ごすことが好きだと言う。ところがソーシャルワーカーの仕事をしている時は、困りごとを持っている人の相談を受けたり、何かあった時に頼ってもらえたりする事が働きがいになると話しており、

責任感や使命感に溢れていた。

矢野さんは、福祉専門学校を卒業した後、しばらくは福祉とは関係の無い仕事をしてきたが、人の役に立ちたいという強い想いから、22年前に現在の職場についたそうだ。高齢者の実態把握や相談を受ける中、長年病院に行きながらなかった方々が、病院に通えるようになった時、重体の患者さんの命を救えた時に、大きな働きがいを感じたという。

矢野さんは「全ての事に感謝する」と話す。「何かあるから感謝する」のではなく、今歩けていることも、話せていることも、日々を当たり前で過ごせていることが感謝すべき、大切なことだという。これからは、運動に挑戦し、健康かつ人の役に立てるよう、働きたいと熱く語った。

（取材：1年 牧野・宮下・的場）

### 会社概要

地域福祉活動を中心に、介護保険事業・障害者児相談支援・ボランティアセンター事業・高齢者配食サービス事業・こども宅食や各種相談への対応など幅広く支援を行っています。

代表者／会長 瀬戸崎 恵子  
設立／昭和47年8月2日  
所在地／えびの市大字栗下67  
えびの市総合福祉センター  
ふれあい館（えびの市栗下68）  
従業員／46人（市内出身者44人）





施設長 山口 詔寛さん  
やまぐち のりひろ



## 珠玉の一言：継続は力なり！

「誰かの役に立ったなと、思う瞬間にこの仕事やっていて良かったなと感じる」と語る山口詔寛さん。社会福祉法人慶和会ほうようで施設長を務めている。働く人たちの横のつながりを大切にされていて、仕事への影響が出ないよう職員とのコミュニケーションをとるようにしている。また、えびの市はとても人がよく、人付き合いがしやすいと教えてくれた。

仕事をしていて、利用者さんに感謝されたら嬉しくなると語り、利用者さんの中には認知症を持つ人がいるため認知症を理解することに苦労したという。

これからの目標は、慶和会が地域に頼られる施設や、もっと仕事を充



実させ地域の役に立つこと。また生活に困っているひとの支援も充実させることにもチャレンジしていきたいと語る。

(取材：1年 外屋・山田・馬場)

■事業所／  
シルバークアステーションほうよう短期入所生活介護  
シルバークアステーションほうよう通所介護  
ケアプランセンターほうよう  
えびの市南部在宅介護支援センター

### 会社概要

当施設は、短期入所生活介護事業・通所介護事業・居宅介護支援センター事業を行っています。利用者個人の尊厳を保持しつつ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるように支援します。

代表者／理事長 齋田 豊彦  
設立／平成 11 年 4 月 5 日  
本社所在地／えびの市大字原田 2216 番地 10  
従業員／33 人（市内出身者 23 人）



## 34 社会福祉法人 協和福祉会



心身ともたくましい成長を促す教育保育を目指します

珠玉の一言：子どもの育ちを高め、家族との連携を細かく取り、  
信頼できる教育保育業務を実施する

当園は、自然豊かな環境の中に、地域や保護者や保育教諭の大きな「愛」に生まれ、心身豊かに、育っています。また、人間として育ち行くことを大切に、「命の大切さ」「人として育つこと」の大切さを折り込みながら、日々子ども達と関わっています。

### 【保育目標】

- ・愛される子ども
- ・自分で考えることが出来る子ども
- ・自分のことが言える子ども
- ・よく遊びみんなと仲良くできる子ども
- ・自分を大切にすることが出来る子ども

### 会社PR

豊かな自然環境の中で、心身ともたくましい成長を促す教育保育を目指しています。充実した給食、自然の中での食育や園外保育、英会話や音楽リズム、漢字教育、運動遊びなど様々な体験を通して人間形成の基礎を集団の中で子どもと一緒に学んでいきます。

### 先輩メッセージ

入社7年目

毎日、子ども達と一緒に楽しく過ごしています。日々、子ども達が見せてくれる姿は、成長を感じる事ができ、とてもやりがいのある仕事です。職員の先生方も明るくとても優しく安心して働くことができます。

求める人材 ▶ 未経験者からのスタートでも、キャリアアップできます。  
子どもが好き！そんな人たちがここにいます。

### 会社概要

代表者／理事長 玉村 敏郎  
設立／昭和54年10月22日  
従業員／51名(うち市内出身者38名)

所在地／なかよし認定こども園(定員65名)  
(えびの市大字向江98番地)  
真幸認定こども園(定員65名)  
(えびの市大字向江1040-1)



老後の生活をゆったりと、のんびりと過ごしてほしい



社会福祉法人 慈愛会 えびの涼風園

35

## 珠玉の一言：地域に愛される 地域に開かれた施設を目指します

昭和 48 年医師であった前理事長が、お年寄りが老後の生活を安心してゆったりと、のんびり過ごしてほしいとの思いから開設した特別養護老人ホーム「えびの涼風園」です。



### 会社PR

法人設立後 40 年を経た平成 25 年、新しい「えびの涼風園」が誕生しました。以前は大人数の部屋でしたが、新居は木造平屋建てで全て個室です。美術館かと見間違えう外観、玄関を入ってすぐのホールは巾 7m のゆったりした空間が広がります。居室にもふんだんに木が使われ、施設は平成 25 年度木造建築農林水産大臣賞を受賞し、グッドデザイン 100 にも選ばれました。

### 先輩メッセージ

入社 2 年目



入社した当初は、分からない事ばかりでしたが、先輩方の丁寧な指導をいただきながら日々、利用者の一人ひとりに応じた支援ができるよう心掛けています。関係機関の研修も充実しており、介護における知識や技術を習得しキャリアアップに努めています。

求める人材 ▶ 思いやりと優しい気持ちでお年寄りに寄り添える元気な方

### 会社概要

代表者/理事長 志戸本 宗徳  
設立/昭和 47 年 7 月 14 日

所在地/えびの市大字岡松 1 番地  
従業員/50 名(うち市内出身者 39 名)

■事業所/特別養護老人ホームえびの涼風園、えびの涼風園訪問介護事業所  
えびの市西部居宅介護支援事業所、えびの市西部在宅介護支援センター



# 36

## 社会福祉法人 慈光福社会



「みんなでみんなを」を合言葉に

珠玉の一言：まず笑顔！心地よい居場所で子どもたちに言葉のシャワーを！

明るく元氣よく働きやすい職場環境であるように常に努力しています。「みんなでみんなを」を合言葉にコミュニケーション力の高い職員たちが、一人ひとりのお子さんを大切に日々保育しています。



### 会社PR

和光保育園は昭和53年4月より0歳、1歳、2歳児の未満児保育園として開園しました。令和5年度より0歳、1歳、2歳、3歳児までの保育をしています。えびの市立病院に隣接し、小川や田園に囲まれた自然豊かな所です。(定員40人) 飯野保育園は平成17年度から公立保育所が民営化し現在に至っております。飯野小学校の一角に位置し、すばらしい環境で保育しています。(定員110人)

### 先輩メッセージ



寝返りやハイハイ、つかまり立ちや一人歩き、おしゃべりなど、子どもたちの大きな成長を近くで感じられる魅力ある仕事です。よい雰囲気の中で、職員同士がお互いに信頼し合いながら、協力して仕事ができ、やりがいを感じられる職場です。

求める人材 ▶ 子どもが好きで、笑顔いっぱい元気いっぱいな方  
「命を預かる仕事」だとしっかり自覚できている方

### 会社概要

代表者/理事長 友清 徹也  
設立/昭和52年3月31日

所在地/えびの市大字原田3286番地1  
従業員/40人(市内出身者37人)

■事業所/飯野保育園 (✉ iinohoikuen@dance.ocn.ne.jp)  
和光保育園 (✉ wakohoikuen@muse.ocn.ne.jp)



☎0984-33-3672 ☎0984-33-1800 🌐https://jikou-fukushikai.com





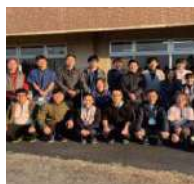
利用者の QOL の向上を目指した介護を実施

医療法人社団 公佑会

37

珠玉の一言：和と愛を持って職員・利用者・地域から信頼され、  
いつまでも安心して利用できる施設を目指しています

医院を母体として、5つの施設を運営。丹  
医院、介護老人保健施設さくら苑、在宅支援  
複合施設さくら苑新館、ケアハウスさくらの  
杜、さくら苑京町デイサービスセンターを運  
営しています。



## 会社PR

当法人では、職員が一丸となって利用者  
のQOL（＝生活の質）の向上を目指し、「介  
護＝リハビリテーション」という考えの下、  
多職種が協働し介護を実施しています。地  
域住民に向けた介護教室や、研究大会での  
発表などを通じた地域貢献活動にも積極的  
に取り組んでいます。

## 先輩メッセージ

入社19年目

看護師やリハビリ職など多様な職種と連  
携を図り、利用者一人ひとりが抱える様々  
な課題に対してアプローチし、自立支援を  
目指していく、とても楽しくやりがいのあ  
る仕事です。

求める人材 ▶ 向上心があり、コミュニケーションが取れ、何事にも積極的な方

## 会社概要

代表者／理事長 丹 光明  
設 立／平成 8 年12月

所在地／えびの市大字大河平 4327 番地 37  
従業員／123 名(うち市内出身者88 名)

■事業所／丹医院、介護老人保健施設さくら苑、在宅支援複合施設さくら苑新館  
ケアハウスさくらの杜、さくら苑京町デイサービスセンター





## 38

学校法人 和光学園  
第二和光幼稚園

保育士 今別府 萌海さん  
いまべつが もえみ



## 珠玉の一言：こども一人ひとりに合わせた対応を



第二和光幼稚園で保育士として働く今別府萌海さん。この仕事では子どもたちを成長させることの大変さを学んだという。好きな言葉は「ありがとう」で、子ども達や保護者の方に言われることが、やりがいだそう。園児を預かる側として、常に誰か一人見るようにすることを心がけていると語る。

母が保育士で、小学生の頃からずっと保育士になりたいと思っていたそうだ。幼稚園教諭になるための過程で大変だったこと

は、3週間の実習。それぞれ子どもたちは性格が異なるため、一人一人に合わせた対応をすることだという。最初は苦労したが、子どもたちの性格をよく知ろうとすることで乗り越えたと語る。

今別府さんがこれからチャレンジしたいことは、赤ちゃんのクラスを持つことだ。今は、年中さんのクラスを担当しているそうで、いつか、赤ちゃんのクラスを担当したいと語った。高校生に助言をするなら、「保育士、幼稚園教諭を目指している人は、積極的にコミュニケーションをとること、人前に出ることが大事」と語る。

(取材：1年 宮久保・園田・上飯屋)

### 会社概要

子どもたちとのふれあいの中で、1日1日の成長を楽しみながら、楽しく仕事ができる環境と仲間がいます。

代表者/理事長 友清 慈子  
設立/昭和40年4月1日  
所在地/えびの市大字原田3294番地  
従業員/7人(市内出身者6人)





## 39

社会福祉法人  
みなみ福社会  
みなみえびの保育園

園長 南 小夜子さん  
みなみ さよこ

## 珠玉の一言：「ありがとう」を大切に

園長先生が、仕事をするうえで、一番気をつけていることは「言葉」で、「保護者と子どもへの言葉遣いの違い」に気がつけているそう。また、仕事での一番のやりがいは、子どもが様々な活動を達成した時、笑顔がたくさん見れた時とおっしゃった。普段から大事にしている言葉は「ありがとう」。その気持ちを伝えることが大切だと笑顔でおっしゃった。

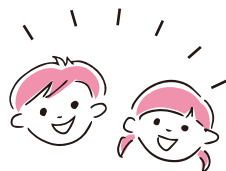
園長先生はえびの市飯野出身。地元で働く理由は、20歳を過ぎた頃に、このような気持ちを持って保育の仕事を一生涯かけて、えびの市で頑張ろうと思ったそう。

高校生の時の夢は「教師」とおっしゃっていた。中学校の時の先生が憧れであり、



その先生は子どもの気持ちを受け止めて、悩んでいるときに力になってくれる先生だったと話された。

(取材：1年 藤元・野津原・森高)



### 会社概要

子どもの育ちを第一に考え、子どもの幸せを中心に家族を支え、子どもの一人ひとりが地域で共に生きていく社会を作ります。創造力と想像力、子ども主体の保育をめざして、習字やプール、リトミック、英語を取り入れています。

代表者／理事長 南 栄三郎  
設立／平成20年3月3日  
本社所在地／千葉県柏市高柳1337-2  
保育園所在地／えびの市大字原田3102番地1  
従業員／15名(うち市内出身者8名)



# 40

株式会社  
KCAA 南九州

心と情熱と夢、チャレンジ精神、社会的貢献

## 珠玉の一言：自動車オークションから地域貢献活動まで



平成3年に九州自動車道えびのJCTから約3分という絶好のロケーションに開設し、27年が経過しました。さらにKCAAえびのから「KCAA南九州」へと社名変更し、新たにスタートを切りました。

### 会社PR

平成26年3月にオークション会場がリニューアルとなり、セリスピードアップ、自社開発の無線LANでのせりが実現し、ローストでの運営を可能にするなど、環境づくりに努めています。また、平成28年3月には宮崎県とえびの市、西諸地区森林組合との4者で「KCAA南九州エコの森」として環境保全事業の調印を行い、植樹祭では約2,100本の山桜を植栽するなど地域協働の森づくりなど地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

### 先輩メッセージ

入社13年目



現在は、車の査定やオークション中の商談などを担当しています。普段は現場にいるのでお客さんと接する機会が少ないですが、覚えてくれるお客さんもいて、嬉しいです。これからもいろいろな人と接して、喜んでいただけるようなサービスをしていきたいと思います。

求める人材 ▶ サービス性、外向性、積極性のある方

### 会社概要

代表者／代表取締役 大峰 高  
設立／平成元年5月  
市内設立／平成3年8月21日  
資本金／1,000万円

所在地／えびの市大字湯田372番地  
従業員／38名(うち市内出身者23名)  
■関連グループ／KCAA福岡、KCAA山口、KCAA京都





## えびの市起業支援センター 41

インキュベーション・マネージャー  
坂本 文夫さん  
さかもと ふみお



### 珠玉の一言：熱意が無ければ支援は出来ない、人生において経験は大切

日々の業務では、事業者の様々な問題や起業時の悩み等、各種支援を求める方に寄り添い問題解決のお手伝いを行っているそう。

支援センターを必要とされる方など、多くの方に利用していただく事にやりがいを感じているとおっしゃった。その理由は、事業者のお悩み事を一緒に解決するため様々な取り組みを行い、解決に至った時が励みとなるからだ。

また、時には上手く行かない場合もあり、その時には相談者の気持ちを十分に汲み取る事が出来ていなかったのではと反省する時もあるとおっしゃった。その様な経験を踏まえ日々の業務において大切にしている



ことは、相談者が何を求めているのかを的確に把握し、その問題をどの様にして解決出来るのかを組み立て考えることだそう。その結果、相談して良かったと思っただくことが私の一番の励みとなると笑顔でおっしゃっていた。

(取材：1年 中堀・木佐貴)

#### 施設概要

えびの市のインキュベーション施設では、起業家の悩みに対応するインキュベーション・マネージャーがおり、起業家の問題・悩みに対応します。

所在地/えびの市大字永山 1182-1





# 42

## えびの市移住・定住支援センター

相談員 坂上 幸治さん  
さかがみ こうじ

相談員 駒田 由香子さん  
こまだ ゆかこ

## 珠玉の一言：失敗を恐れず一歩踏み出せ！



大阪で就職してUターンで帰ってきたえびの市役所で働いている坂上幸治さんと駒田由香子さん。空き家バンク物件確認・登録作業・ホームページ入力作業等の対応や、空き家等についての問い合わせ対応、移住相談（電話・窓口・メール）などの対応や SNS での情報発信を行っている。えびのに移住してきた人に、来て良かったという声を聞けることがやりがいと語っている。

この仕事に就いた当初は、フェイスブックの登録や、えびの市に移住希望をする方への相談に必要なさまざまなことを覚え、空き家を扱うため、登録の仕方や契約など不動産についての勉強を頑張ったという。

3年後に100名の移住を目標としている。そのために移住したいと思ってもらえるような支援がないかを考えている。最後に、坂上さんは私たちに「失敗は誰でもする。失敗を恐れないで一歩踏み出し失敗しても、それを改善していくことが大切だ」と語ってくれた。

（取材：1年 長田・藤・本吉）

### 施設概要

移住・定住の促進を図るため、移住・定住に関する専用相談窓口となる「えびの市移住・定住支援センター」を市役所本庁3階に開設しました。センターでは、住まい、しごと、就農、市の支援策など本市で暮らすにあたり役立つ各種情報を集約するとともに、本市で暮らす魅力や相談者のニーズに応じた情報をワンス

トップで提供するなど、きめ細かなサポートを行います。また、窓口相談業務のほかに、空き家バンク制度を充実させるための空き家登録募集、都市部で開催される移住相談会への参加、移住者のアフターフォローなど移住に関するさまざまな取組を行い、移住者の増加につなげていきます。



所在地/えびの市大字栗下1292 えびの市役所3階



43

えびの市  
ふるさとハローワークえびの市役所観光商工課  
福田 孝正さん  
ふくだ たかまさ

## 珠玉の一言：就職は出会い！

入社して3年目の福田孝正さんは、えびの市真幸出身の観光商工課の職員だ。一番のやりがい、仕事を探している人が仕事を見つけたときだという。「質問を仕事から生活にいかしていく」とおっしゃった。

高校生のときの将来の夢をお聞きしたところ、ものを作る機械関係の仕事に就きたかったと目を輝かせながらおっしゃっていた。仕事をしていて嬉しかったことは、仕事を探している人が自分にあった仕事を見つけれられた時だとおっしゃっていた。

高校生に助言するなら何かとお聞きしたところ、今のうちに夢を見つけておくべきだという。えびの市の良いところは、自然がよく、お米がおいしく、空気もきれいな一方で、田



舎だけどえびの市にしかできないことはたくさんある。だから、できるだけ都会に行かないでえびの市で活躍してほしいと強く語った。

最後にえびの市役所観光商工課ふるさとハローワークという仕事をしているからこそ言えることをお聞きしたところ、「就職は出会い！！」と笑顔で私たちに熱く仕事のことを教えてくれた。

(取材：1年 篠原・加藤)

### 施設概要

求人検索パソコンでハローワークの求人情報が検索・閲覧ができます。また、就職支援員が常駐し、職業相談・職業紹介をワンストップで受けることができます。UIターン就

職希望の方、市外の方など、どなたでも無料で利用できます。

所在地/えびの市大字栗下1292 えびの市役所 2階

## 就職支援関連情報

あなたのお仕事探し、お悩み相談、キャリアアップ等、  
就職をサポートする施設等がたくさんあります。  
ぜひお気軽にご利用ください。

### ハローワーク小林



お仕事をお探しの方に様々なサービスを無料で行っていきます。求人の検索はもちろん、子育て応援のための「マザーズ求人」の紹介、就職するために必要なスキルアップを支援する公共職業訓練等を行っています。

電話 0984-23-2171

所在地 小林市細野367-5



### 小林高等 職業訓練校



小林市内にある職業訓練施設です。大工や左官の専門的訓練から、求職中の方が新たな職業に必要なパソコンやビジネスの基本を学べる訓練等を実施しています

電話 0984-23-6800

所在地 小林市真方438番地



### みやざき若者 サポートステーション



15歳から49歳までの働くことに踏み出したい方のために、就職への第一歩のお手伝いから職場定着までを全面的にバックアップします。キャリア相談、こころの相談、各種セミナー、職場体験などを行っています。

電話 0985-25-4345

所在地 宮崎市老松1丁目4-21 Kビル2F

▶サテライト都城

電話 0986-36-6510

所在地 都城市東町4-30

▶サテライト延岡

電話 0982-37-1190

所在地 延岡市土々呂町4丁目4390-1

延岡市職業訓練支援センター1F



### みやざき就職 イベントカレンダー



県や市町村、各種団体などが主催する就活イベント、セミナーなどをカレンダー形式で紹介しています。





# Editor's Note 編集後記



最後までお読みいただきありがとうございます。仕事図鑑をつくるにあたり、たくさんの試行錯誤をしながら、読者の皆さん力になれるよう、仕事図鑑委員会を中心に飯野高等学校一学年の全員で力を合わせて作り上げました。

特に私たちが苦労したのは、写真の撮り方です。人の写真は右側に、もう何枚かの写真を入れないといけなかったの、左寄りにしないといけないという点に苦労しました。また、たくさんの方々にインタビューをしましたが、わたしたち自身も知らないえびのの魅力を知ることができました。

特に印象に残ったことは、インタビューに、ご協力いただいた皆様の「えびのの良さを沢山のの人に知ってもらいたい」「えびのの少しでも多くの人が残って欲しい」という強い想いがあることです。えびのの人口減少が進んでいるなかで、えびのの活性化について前向きに考えてくださっている人がいることに感銘を受けました。

私たちもえびのの魅力を発信できるように日々努力したいと思います。この仕事図鑑で、読者の皆様の「好き」を仕事にする手助けができるとうれしく存じます。最後になりましたが、編集にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



# Interview Scene of Students 取材風景







本冊子は宮崎県立飯野高等学校と協力して作製しました。

**発行** えびの市役所 観光商工課  
〒889-4292 宮崎県えびの市大字栗下1292  
TEL.0984-35-1114 FAX.0984-35-0401

**制作** 宮崎県立飯野高等学校 令和5年度1学年